

## 「ちゃりんこグランマ」って誰？

「ちゃりんこグランマ」の名は、Brigitte Kleine ブリギッテ クライネ。

家族はヨーロッパ、ドイツのバート・ザルツブレンに住んでいます。バート・ザルツブレンは、ハノーバーのおよそ 100km 南、ハンブルグからおよそ 300km 南、ミュンヘンから北に 600km 程のところにあります。2 人の娘と 10 歳、7 歳、6 歳の 3 人の孫(セリーヌ、ニック、ハンナ)を持つおばあちゃん。それが、「ちゃりんこグランマ」です。



世界中で一番大好きな私達のおばあちゃん(もちろん両親も大好きです!)は、2007 年 60 歳の時、自転車を用いて 10 年間世界を周る事を決めました。

「ちゃりんこグランマ」のウェブサイトは私達が管理し、グランマの日々の出来事をドイツ語と英語で書いています。

2005 年グランマは、ドイツ中部から南部の奥深く 1900km の道のりを自転車で回りました。

そして、ヨーロッパから「ちゃりんこグランマ」の世界旅行がスタートしました。グランマが 60 歳の時でした。

この世界旅行の為に Patria ([www.patria.net](http://www.patria.net))がスポンサーとして、自転車を提供してくれました。また、ドイツの多くの企業や個人の方々が、ツアーに必要なアイテムをサポートしてくれています。

自転車の名前は「Benne ベンネ」。グランマの大切な旅のパートナーです。何処にいても自転車「Benne ベンネ」に注意を払っています。たとえ同じ部屋にいてもです。グランマが「Benne ベンネ」をととても大切に思い、駐輪の時も最善の注意を払っている事を気にとめてあげてください。

「ちゃりんこグランマ」ホームページの „press and public relations“ からは、報道のレポートを見ることができます。「ちゃりんこグランマ」の世界旅行について、旅行中もテレビ・新聞等の報道に喜んでお応えしています。

グランマは、その国の人々の日常的生活を学び、そして、その国の政治、文化、宗教等でご活躍されている方に是非、お会いしたく思っています。彼女は、休暇に遊びに来た観光客ではありません。この旅の中で、その国に住む方からその国を理解したいのです。

グランマは、いたって普通のおばあちゃんです。お金持ちでも特別な人でもありません。かつては、印刷工場でも仕事をしていました。会社にも勤めていた事があります。それ以前には幼稚園にも勤めていました。

親愛なるグランマは、サイクリング荷物とキャンプ道具たったそれだけで旅をしている為、お会いした方々のご厚意だけが頼りです。助けや、寝床、水、食べ物をお願いする事もあるかと思えます。世界旅行のプロジェクトに役立つヒントやサポートを皆さんにお願いします。グランマには、皆さんの支えが必要なのです。

孫の私達からもお願いします。おばあちゃんを助け、どうかサポートしてあげてください。

語学が堪能ではないので国境を越えるときには、手助けをお願いします。自転車の運転が遅い為、長期滞在の許可が必要な事もあります。

言葉が通じず戸惑っていても、どうか我慢してあげてください。

この自転車の旅は、グランマの長年の使命です。旅行中は、健康を保つ必要があります。薬や医療的な処置が必要な場合は、どうか助けてあげてください。

グランマは彼女をとりまく素晴らしい世界を体験する為に、あえて旅のゴールを決めていません。1km、1km、世界を踏み締めながら、彼女のリズムでゆっくりと旅をしています。

グランマは日常生活から離れ、最小限の必要な物だけで生活をしています。

彼女には世界中を自転車で周る十分な時間があります。世界の協力の為に、人々の自由の為に、自然保護の為に、人類の為に、世界平和の為に。

グランマの旅を支えてください。お願いします。

私達、孫3人はおばあちゃんをとっても愛しています。世界旅行から戻ったらおばあちゃんを抱きしめた  
いです。

私達は、貴方のサポートに心から感謝します。

セリーヌ

ニック

ハンナ